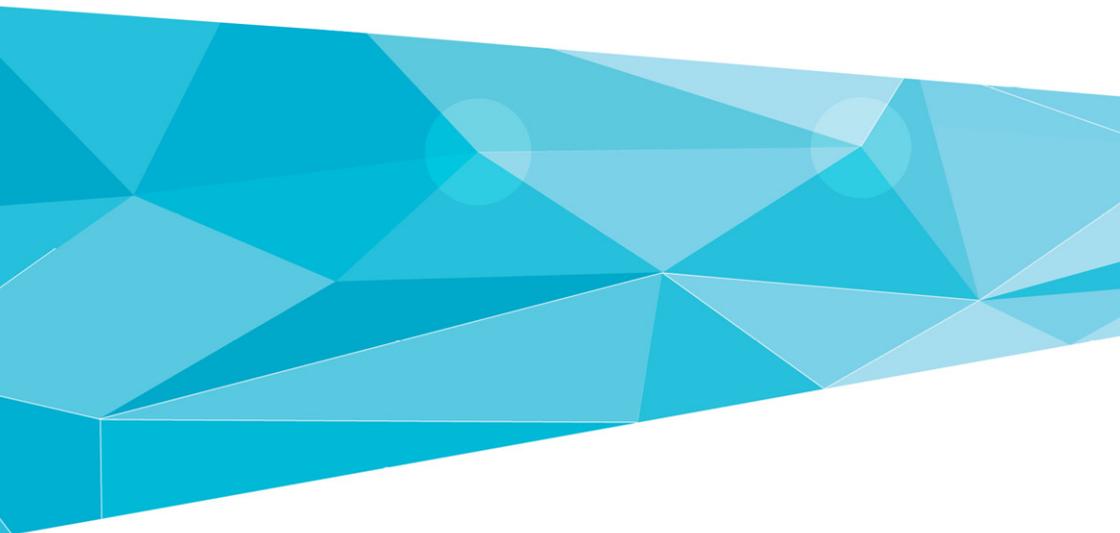


 Gateway®

an *acer* brand



ユーザーマニュアル

© 2016. 無断複製を禁止します

Gateway notebook

対象モデル : NE574

発行年月 : 2016 年 9 月

Acer ID にサインアップし、さまざまな特典を楽しみましょう

Acer Portal アプリを開き、Acer ID をサインアップするか、すでに Acer ID をお持ちの場合はサインインします。

Acer ID を取得すると、次の 3 つの特典があります。

- Acer BYOC であなた専用のクラウドを構築可能。
- 最新のセールと製品情報を入手可能。
- 迅速な個別対応のカスタマーサポートにデバイスを登録。

詳しくは、次の Acer BYOC Web サイトをご覧ください。

www.acer.com/byoc-start

重要

このマニュアルは著作権法により保護されています。このマニュアルに記載される情報は、将来予告なく変更される場合があります。本書に掲載されている画像は参照専用で、ご使用のコンピューターに該当しない情報や機能が含まれていることがあります。Acer Group は、本書に含まれている技術上または編集上の誤りや省略に責任を負いません。

モデル番号 : _____

シリアル番号 : _____

購入日 : _____

購入場所 : _____

目次

はじめに	6	BIOS ユーティリティ	42
各種ガイドについて.....	6	起動シーケンス.....	42
本 PC の取り扱いと使用に関する ヒント.....	7	パスワードの設定.....	42
コンピューターの電源をオフにする.....	7	電力管理	43
本 PC の取り扱い.....	7	省エネ.....	43
AC アダプターの取り扱い.....	8	バッテリー	45
清掃とサービス.....	8	バッテリーの特長.....	45
Gateway ノートブックツアー	9	バッテリーの充電.....	45
前面.....	9	バッテリーの寿命を最適化する.....	46
キーボード.....	10	バッテリー残量の確認.....	46
左側面.....	11	低残量警告.....	47
USB 3.0 の情報.....	12	長距離の移動	48
右側面.....	13	周辺装置の取りはずし.....	48
底面.....	14	短距離の移動.....	48
キーボードを使う.....	16	携帯するための準備.....	48
ロックキー.....	16	会議に持っていくもの.....	49
ホットキー.....	16	自宅に持ち帰る.....	49
Windows キー.....	18	携帯するための準備.....	49
高精度タッチパッドの使用	19	持っていくもの.....	50
タッチパッドジェスチャー.....	19	注意事項.....	50
タッチパッド設定の変更.....	21	ホームオフィスの設定.....	50
リカバリー	23	長距離の移動.....	50
デフォルトイメージバックアップの 作成.....	23	携帯するための準備.....	51
ワイヤレスおよび LAN ドライバーの バックアップ.....	26	持っていくもの.....	51
コンピューターの復元.....	26	注意事項.....	51
PC をリセットしてファイルを保持.....	26	海外への移動.....	51
PC をリセットしてすべて削除.....	28	携帯するための準備.....	51
Bluetooth 接続の使用	31	持っていくもの.....	52
Bluetooth の有効化と無効化.....	31	注意事項.....	52
Bluetooth を有効にしてデバイスを 追加する.....	31	メモリーカードリーダー	54
インターネットへの接続	33	USB	55
ワイヤレスネットワークへの接続.....	33	HDMI	56
ワイヤレス LAN への接続.....	33	FAQ	58
ケーブルでの接続.....	37	サービスリクエスト.....	61
内蔵ネットワーク機能.....	37	Windows 10 ご使用上のチップと ヒント.....	62
携帯電話ネットワークへの接続.....	37	開始するには?.....	62
Gateway Bluelight Shield	38	コンピューターをオフにするには?.....	62
セキュリティ機能	40	私のコンピューターをロック解除 するには?.....	63
セキュリティキーロックの使用.....	40	アラームを設定するにはどうすれば いいですか?.....	64
パスワード.....	40	アプリはどこから探せますか?.....	65
パスワードの入力.....	41	Microsoft ID (アカウント) って何?.....	66
		Windows アップデートをチェック するには?.....	67
		どこから情報を取得できますか?.....	67
		トラブルシューティング.....	68
		トラブル対策のヒント.....	68
		エラーメッセージ.....	68

インターネットとオンラインの セキュリティ	70
インターネットへの最初のステップ	70
コンピューターの保護	70

インターネットサービス プロバイダーの 選択	70
ネットワーク接続	72
ネットサーフィン	75
セキュリティ	75
Blu-ray または DVD ムービーの再生	83

はじめましょう ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- 使用上の注意
- 電源ボタン、ポート、コネクターの位置
- タッチ패드およびキーボードを使用する際のヒントとコツ
- リカバリーバックアップの作成方法
- ネットワークに接続および Bluetooth を使用する際のガイドライン
- Gateway 付属ソフトウェアの使用方法

はじめに

Gateway ノートブックをお買い上げいただきありがとうございます。

各種ガイドについて

Gateway ノートブック製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての方は、『セットアップガイド』の説明に従ってコンピューターを設定してください。

『ユーザーマニュアル』（本書）は、本 PC について詳細に説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このマニュアルには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報も記載しております。

『ユーザーマニュアル』はダウンロードして入手することも可能です。

『ユーザーマニュアル』のダウンロード方法は以下のとおりです。インターネットに接続していることが必要です。

1. デスクトップ、またはスタートメニューから **Gateway Care Center** を開いて、**[Support (サポート)]** を選択します。
2. この画面でお使いのコンピューターのシリアル番号と SNID が自動検出されて、クリップボードにコピーできます。
3. **[Support (サポート)]** の下にあるリンクをクリックすると Gateway サポートページが開きます。
4. このページから **[ドライバーダウンロード]** をクリックし、シリアル番号、SNID、または製品モデルで検索します。
5. 検索結果ページで **[Documents]** をクリックし、ユーザーマニュアルをダウンロードします。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

コンピューターの電源をオフにする

本 PC の電源をオフにするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能: **Windows** キーを押すか、**Windows** の **[Start (スタート)] ボタン**を選択し、**[Power (電源)] > [Shut down (シャットダウン)]** を選択します。
- **Windows** の **[Start (スタート)] ボタン (右クリック) > [Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)] > [Shut down (シャットダウン)]** を選択します。

コンピューターを完全にシャットダウンせずに、しばらくの間電源をオフにしておきたい場合は、以下のいずれかの操作を行うとスリープモードにすることができます。

- Fn+F4 キーを押します。
- 電源ボタンを押します。
- スリープホットキーを押します。
- **Windows** キーを押すか、**Windows** の **[Start (スタート)] ボタン**を選択し、**[Power (電源)] > [Sleep (スリープ)]** を選択します。
- **Windows** の **[Start (スタート)] ボタン (右クリック) > [Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)] > [Sleep (スリープ)]** を選択します。



注意

通常の方法で本 PC の電源をオフにできない場合は、電源ボタンを最長で 10 秒間押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、起動するまで最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発生する機器から離してお使いください。
- コンピューターを長時間 0 °C 以下、または 50 °C 以上の環境に放置しないでください。
- 磁気に近づけないでください。

- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- 他の機器に接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人が通る場所には、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

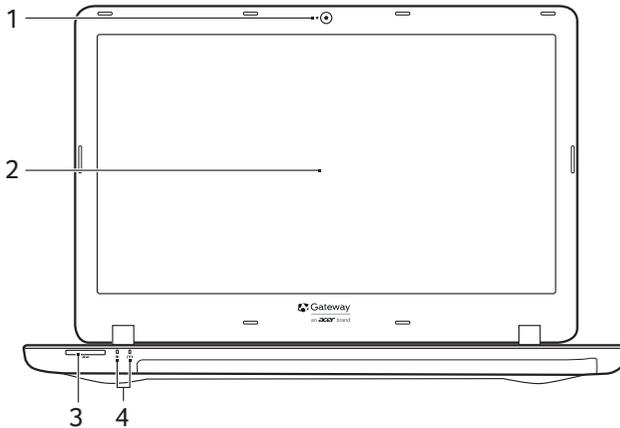
1. コンピューターの電源を切ります。
2. AC アダプターを外します。
3. 柔らかく、湿った布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナーは、使用しないでください。

お使いのコンピューターが落下したり、目に見える破損が生じた場合、または正常に動作しない場合には、お近くの正規の Gateway カスタマーサービスセンターへお問い合わせください。詳細については、**57 ページの「ご質問について」を参照**ください。

GATEWAY ノートブックツアー

Setup Guide（セットアップガイド）の解説に従ってコンピューターを設定してください。Gateway コンピューターの各部の名称および操作方法については、以下をご参照ください。

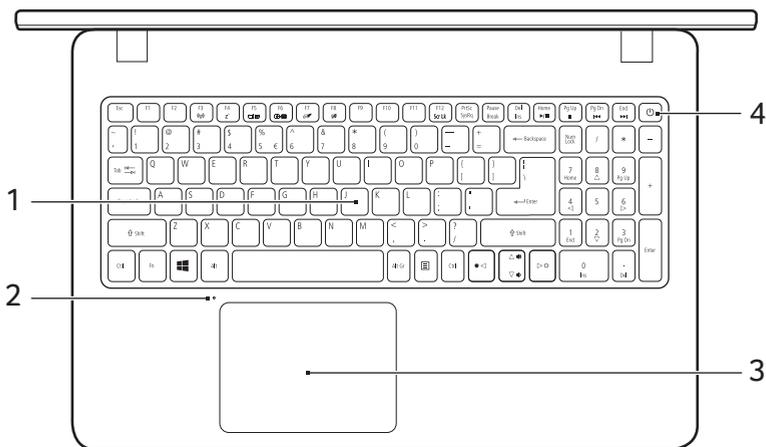
前面



#	アイコン	アイテム	説明
1		Web カメラ	ビデオコミュニケーション用の Web カメラです。 Web カメラインジケータの横にあるライトは、Web カメラがアクティブになっていることを知らせます。
2		スクリーン	コンピューターからの出力を表示します。
3		SD カードリーダー	セキュアデジタル（SD、SDHC、または SDXC）カード 1 枚に対応しています。 一度に操作できるカードは 1 枚だけです。

#	アイコン	アイテム	説明
4		電源インジケータ	PC の電源がオンのときに点灯します。
		バッテリーインジケータ	バッテリーが充電されているときに点灯します。 充電中：バッテリーを充電している間、ランプは琥珀色に点灯します。 充電完了：AC モードでは、ランプは青く点灯します。

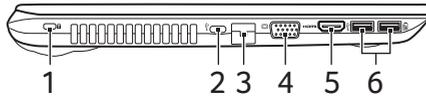
キーボード



#	アイコン	アイテム	説明
1		キーボード	コンピューターにデータを入力するときに使用します。 16 ページの「キーボードを使う」を参照してください。
2		マイクロフォン	内蔵デジタルマイクロフォンです。

#	アイコン	アイテム	説明
3		タッチパッド	<p>タッチ操作によるポインティングデバイスです。</p> <p>単一面にタッチパッドと選択ボタンがあります。</p> <p>タッチパッドを押すと左クリックが実行されます。</p> <p>右下隅を押すと右クリックが実行されます。</p>
4		電源キー	<p>コンピューターの電源をオン/オフにします。</p>

左側面



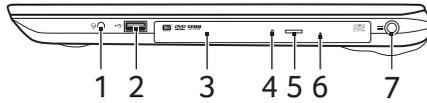
#	アイコン	アイテム	説明
1		Kensington ロックスロット	<p>Kensington 対応コンピューターセキュリティロックに接続します。</p> <p>コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。</p> <p>ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。</p> <p>キーを使用しないモデルもあります。</p>
2		USB Type-C ポート	<p>USB Type-C コネクター対応の USB デバイスに接続します。USB 3.1 Type-C、Gen 1 の最大 5 Gbps の転送速度に対応しています。</p>

#	アイコン	アイテム	説明
3		Ethernet (RJ-45) ポート	Ethernet 10/100/1000 ベースのネットワークに接続します。 ポートはカバーで閉じられています。接続するときは、カバーを下向きに押し開いてください。
4		外部ディスプレイ (VGA) ポート	ディスプレイデバイスを接続します (外付けモニター、LCD、プロジェクターなど)。
5		HDMI ポート	高性能デジタルビデオ接続に対応します。
6		USB ポート	USB デバイスを接続します。

USB 3.0 の情報

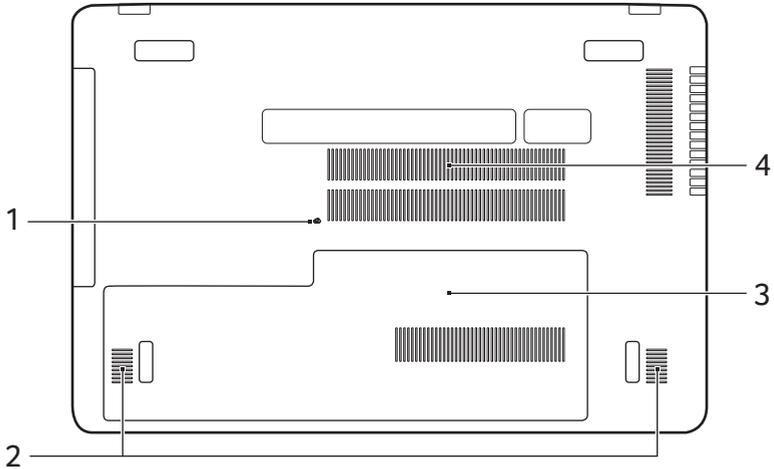
- USB 3.0 対応ポートは青色です。
- USB 3.0 およびそれ以前のバージョンに対応しています。
- 最大の性能を引き出すには、USB 3.0 認証デバイスをご使用ください。
- USB 3.0 規格で定義されています (SuperSpeed USB)。

右側面



#	アイコン	アイテム	説明
1		ヘッドセット／スピーカージャック	オーディオデバイス（スピーカー、ヘッドフォンなど）やマイク クロフォン付きのヘッドセットに 接続します。
2		USB ポート	USB デバイスを接続します。
3		光学ドライブ	内部光学ドライブ（CD および DVD に対応）。
4		光学ディスクアクセスインジケータ	光学ドライブを使用中のときには 点灯します。
5		光学ドライブ取り出しボタン	ドライブから光学ディスクを取り 出します。
6		緊急用イジェクトホール	コンピューターの電源が OFF の ときに、まっすぐに引き伸ばした ペーパーリップを使って光学ド ライブトレイを引き出すことが できます。 ペーパーリップはゆっくりと挿 入してください。
7		DC 入力ジャック	AC アダプターを接続します。

底面



#	アイコン	アイテム	説明
1		バッテリーをリセットするための小さい穴	バッテリーの取り外しおよび再挿入と同様の手順を行います。 ペーパークリップを穴に挿入し、4 秒間押してください。
2		スピーカー	ステレオオーディオを出力します。

#	アイコン	アイテム	説明
3		メインストレージコンパートメント	<p>コンピューターのメインストレージが搭載されています。</p> <p>コンピューターのメインストレージをアップグレードできます。Gateway では、認定されたサービスセンターでアップグレードを依頼することをお勧めしています。</p>
		メモリコンパートメント	<p>コンピューターのメモリが搭載されています。</p> <p>コンピューターのメモリをアップグレードできます。Gateway では、認定されたサービスセンターでアップグレードを依頼することをお勧めしています。</p>
4		通気孔と冷却ファン	コンピューターを冷却します。穴を塞がないでください。

キーボードを使う

キーボードはフルサイズのキーと独立したテンキーパッド、独立したカーソル、ロック、Windows キー、機能キー、特殊キーで構成されています。

ロックキー

本ノートブック PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock がオンのときには、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
Num Lock	Num Lock がオンになっているときには、テンキーパッドが数値モードになります。キーは、計算機のように機能します (+、-、*、と / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。
Scroll Lock <Fn> + <F12>	Scroll Lock が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scroll Lock は、特定のアプリケーションでは機能しません。

ホットキー

このコンピュータでは、ホットキーや 2 つ以上のキーを組み合わせることで使用することにより、画面の輝度や出力音量など、コンピュータのほとんどの操作を調整することができます。

ホットキーを利用するときには、<Fn> キーを押しながら、ホットキーの組み合わせとなる、もう 1 つのキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F3>		機内モード	コンピュータのネットワークデバイスのオン/オフが切り替わります。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F4>		スリープ	PC をスリープモードに切り替えます。
<Fn> + <F5>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイスクリーン、外付けモニター（接続されている場合）、またはその両方に出力するように切り替えます。
<Fn> + <F6>		ディスプレイオフ	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。キーをどれか押すと、バックライトはオンになります。
<Fn> + <F7>		タッチパッドのオン／オフを切り替えます	内蔵タッチパッドをオン／オフにします。
<Fn> + <F8>		スピーカー ON／OFF	スピーカーをオン／オフにします。
<Fn> + <F12>		Scr Lk	Scroll Lock 機能をオン／オフにします。
<Fn> + <▷>		輝度を上げる	画面の輝度を上げます。
<Fn> + <◁>		輝度を下げる	画面の輝度を下げます。
<Fn> + <△>		音量を上げる	スピーカーのボリュームを上げます。
<Fn> + <▽>		音量を下げる	スピーカーのボリュームを下げてます。
<Fn> + <Home>		再生／一時停止	選択したメディアファイルを再生または一時停止します。
<Fn> + <Pg Up>		停止	選択したメディアファイルの再生を停止します。
<Fn> + <Pg Dn>		戻る	前のメディアファイルに戻ります。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <End>	▶▶	次へ	次のメディアファイルに移動します。

Windows キー

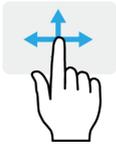
キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
 Windows キー	このキーだけを押しと、[Start (スタート)] 画面に戻るか、最後に開いたアプリに戻ります。 他のキーと合わせて使用することにより、特殊機能を実行します。Windows ヘルプを参照してください。
 アプリケーション キー	このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。

高精度タッチパッドの使用

タッチパッドで、「カーソル」と呼ばれるスクリーン上の矢印を操作できます。タッチパッド上で指を滑らせると、カーソルは指の動きに従って移動します。高精度タッチパッド（PTP）は、これまでよりも安定したスムーズで正確なタッチパッド操作を可能にするものです。多くのアプリケーションで、1つまたは複数の指で操作するタッチパッドジェスチャーがサポートされていますが、お使いのアプリケーションやプログラムによっては、一部のジェスチャーは使用できない場合があります。

タッチパッドジェスチャー



1 本指スライド

指をタッチパッドの上でスライドさせて、カーソルを移動させてください。



1 本指押しまたはタップ

指でタッチパッドを押すか、軽くタップすると、クリックの動作が実行され、アイテムを選択または開始します。すばやくタップすると、ダブルタップまたはダブルクリックに相当する操作を行います。



2 本指押し

2本の指で軽くタップして、「右クリック」に相当する操作を行います。[Start (スタート)] 画面では、これでアプリのコマンドを切り替えられます。ほとんどのアプリでは、この操作を行うと選択したアイテムに関連するコンテキストメニューが開きます。



2 本指スライド

タッチパッド上に2本の指を置き、2本一緒に動かすと、Web ページ、ドキュメント、プレイリストを自由にスクロールできます。



2 本指つまみ

親指と人差し指でつまむ動作をすると、フォト、地図、ドキュメントにすばやくズームインまたはズームアウトできます。



3 本指押し

3本指でタッチパッドを軽くタップすると、コンピューターが Cortana をサポートしている場合は Cortana が開き、コンピューターが Cortana をサポートしていない場合はアクションセンターが開きます。

3 本指スワイプ

タッチパッドの上を3本指でスワイプします。



- 上にスワイプして、**タスクビュー**を開きます。ウィンドウの上にカーソルを移動し、タッチパッドをタップして、そのウィンドウを選択するか、下にスワイプして、**タスクビュー**を終了します。
- 下にスワイプして、開いているすべてのウィンドウを最小化し**デスクトップ**を表示します。上にスワイプして、最小化したウィンドウを復元します。
- 左右にスワイプして、開いているウィンドウを切り替えます。

高精度タッチパッドには意図しないジェスチャーを認識し、誤って操作したタップ、ジェスチャー、ポインターの移動を防ぐ機能も搭載されています。



注意

タッチパッドは感度がよいので、軽く触れる方がより良く反応します。タッチパッドは乾いた清潔な状態を保ってください。汚れた指や濡れた指でタッチパッドに触れないでください。

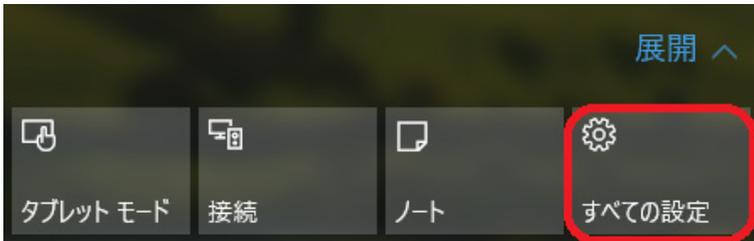
タッチパッド設定の変更

ユーザーの好みに応じてタッチパッドの設定を変更するには、以下の手順に従ってください。

1. 画面右下にあるアイコントレイで [Notifications (通知)] アイコンを選択して、[Notifications (通知)] ペインを開きます。



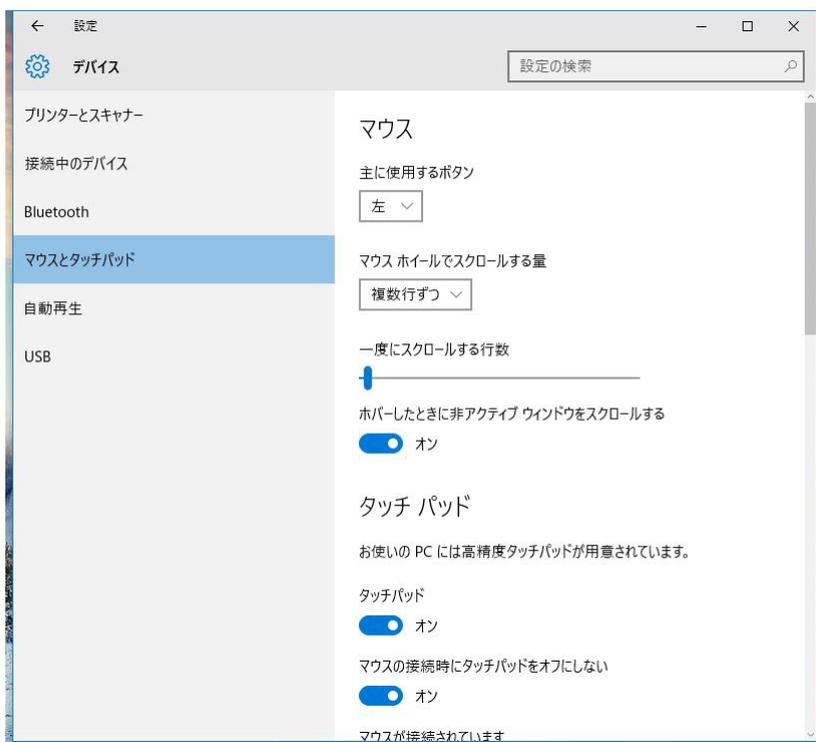
2. [All settings (すべての設定)] を選択します。



3. [Devices (デバイス)] > [Mouse & touchpad (マウスとタッチパッド)] を選択します。



4. これで、ユーザーのニーズに合わせて設定を変更できます。プライマリボタンを左利きや右利き用に変更したり、マウスを使用するためタッチパッドをオフにしたり、作業中に手のひらで誤ってタッチパッドをタップしてもカーソルが動かないように遅延時間を設定したりできます。さらに設定を見るには、下にスクロールします。



リカバリー

コンピューターに問題が発生して、FAQ（**57 ページの「ご質問について」を参照**）を見ても解決できない場合、コンピューターを初期状態に戻すことができます。

このセクションでは、ご使用のコンピューターに対応した各種リカバリーツールについて説明します。Gateway の提供する **Gateway Care Center** を使用して、PC をリセットまたはリフレッシュしたり、工場出荷時のデフォルト設定のバックアップを作成したりできます。



注意

Gateway Care Center はプリインストールされた Windows オペレーティングシステムでしか使用できません。



重要

できるだけ早くデフォルトイメージバックアップを作成することをお勧めします。完全にリカバリーするためには、USB リカバリーバックアップが必要になることもあります。

デフォルトイメージバックアップの作成

バックアップを実行すると、オペレーティングシステム、インストール済みアプリ、およびデータを迅速かつ簡単にバックアップできます。

1. [Start (スタート)] の [All apps (すべてのアプリ)] を選択して、[Gateway] を選択します。Gateway アプリのリストで、[Gateway Recovery Management] を選択します。



注意

リカバリーバックアップを作成するには、フォーマット後に、少なくとも 8 GB の空き容量が必要となるため、16 GB 以上の容量を持つ USB デバイスの使用をお勧めします。

2. **[Backup (バックアップ)]** タブを選択して、**[Create Factory Default Backup (デフォルトイメージバックアップの作成)]** の **[Get Started (はじめましょう)]** をクリックして、**[Recovery Drive (回復ドライブ)]** ウィンドウを開きます。



3. **[Backup system files to the recovery drive (システムファイルを回復ドライブにバックアップします。)]** が選択されていることを確認して、**[Next (次へ)]** をクリックします。



4. USB デバイスをプラグインして、PC が USB デバイスを検出するのを待ち、**[Next (次へ)]** をクリックします。

- リカバリーバックアップを作成するには、フォーマット後に少なくとも 8 GB の空き容量が必要となるため、16 GB 以上の容量を持つ USB デバイスの使用をお勧めします。



5. ドライブ上のすべてのデータが削除されます。[Create (作成)] をクリックして次に進みます。
6. 画面にバックアップの進行状況が表示されます。
7. すべての作業が完了するまで続行してください。
8. リカバリーバックアップの作成後に、コンピューター上のリカバリー情報を削除することができます。この情報を削除すると、コンピューターのリカバリーに使用できるのは USB リカバリーバックアップだけになります。したがって、USB デバイスを紛失したり、消去してしまったりした場合、コンピューターをリカバリーできなくなります。
9. USB デバイスを取り外し、わかりやすいラベルを付けておきます。



重要

バックアップには、「Windows リカバリーバックアップ」などのように、簡単に区別できる、分かりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所を覚えておいてください。

ワイヤレスおよび LAN ドライバーのバックアップ

ワイヤレスおよび LAN ドライバーをバックアップします。別のオペレーションシステムをインストールする際に、このバックアップを使用してワイヤレスおよび LAN ドライバーをインストールできます。

1. **[Start (スタート)]** の **[All apps (すべてのアプリ)]** を選択して、**[Gateway]** を選択します。Gateway アプリのリストで、**[Gateway Recovery Management]** を選択します。
2. **[Backup (バックアップ)]** タブを選択して、**[Backup wireless and LAN drivers (ワイヤレスドライバーと LAN ドライバーのバックアップ)]** の **[Get Started (はじめましょう)]** をクリックします。ドライバーを保存するフォルダーを選択して、**[OK]** をクリックします。

コンピューターの復元

Gateway Recovery Management を使用すると、コンピューターをデフォルトの状態に迅速かつ簡単に復元できます。Windows の再インストールの前に、ファイルを保持するか削除するかを選択できます。

PC をリセットしてファイルを保持

1. **[Start (スタート)]** の **[All apps (すべてのアプリ)]** を選択して、**[Gateway]** を選択します。Gateway アプリのリストで、**[Gateway Recovery Management]** を選択します。

2. **[Restore (復元)]** タブを選択し、**[Get started (はじめましょう)]** をクリックして、**オプション**を選択します。



3. **[Keep my files (個人用ファイルを保持する)]** を選択して、個人ファイルを削除しないで PC のリフレッシュとオペレーティングシステムの再インストールを行います。**[Next (次へ)]** をクリックして、次に進みます。



重要

PC にインストールしたアプリは削除されます。

4. PC をリセットすると、個人ファイルは削除されずに、Windows が再インストールされ、工場出荷時のデフォルトに設定が戻されます。また、インストール済みのすべてのアプリとプログラムは削除されます。[Reset (初期状態に戻す)] をクリックして、次に進みます。



5. 画面にリセットの進行状況が表示されます。リセットの進行中は画面はオフになります。
6. Windows のインストール中に、画面の表示が戻ります。リセット実行中、PC の再起動が数回発生します。
7. すべての作業が完了するまで続行してください。
8. PC のリセットが完了したら、Windows の設定が工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、個人ファイルは削除されません。

PC をリセットしてすべて削除

1. [Start (スタート)] の [All apps (すべてのアプリ)] を選択して、[Gateway] を選択します。Gateway アプリのリストで、[Gateway Recovery Management] を選択します。

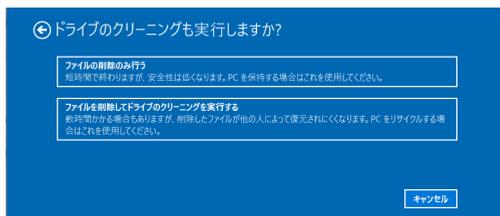
2. **[Restore (復元)]** タブを選択し、**[Get Started (はじめましょう)]** をクリックして、**オプションを選択**します。



3. **[Remove everything (すべて削除する)]** を選択して、PC を工場出荷時のデフォルトにリセットします。この処理により、オペレーティングシステムが再インストールされ、すべての個人ファイル、アプリ、設定が削除されます。



4. コンピューターの状態を維持する場合は、**[Just remove my files (ファイルの削除のみ行う)]** を選択します。こちらのほうが時間がかかりませんが、セキュリティは低くなります。ただし、ファイルはファイルリカバリープログラムでリカバリー可能です。
- コンピューターの状態を維持しない場合は、**[Remove files and clean the drive (ファイルを削除してドライブのクリーニングを実行する)]** を選択します。この処理のほうが時間がかかりますが、セキュリティは高くなります。



警告

[Remove files and clean the drive (ファイルを削除してドライブのクリーニングを実行する)] を選択すると、すべての個人ファイルとアカウントが削除され、Windows のインストールに影響を与える可能性がある既存のドライバも削除されます。

5. **[Reset (初期状態に戻す)]** をクリックして、次に進みます。



6. 画面にリセットの進行状況が表示されます。リセットの進行中は画面はオフになります。
7. Windows のインストール中に、画面の表示が戻ります。リセット実行中、PC の再起動が数回発生します。
8. すべての作業が完了するまで続行してください。
9. PC のリセットが完了すると、Windows は工場出荷時設定を使用します。

BLUETOOTH 接続の使用

Bluetooth は、近距離に置かれているさまざまな種類のデバイスの間で、データをワイヤレスにやりとりするためのテクノロジーです。Bluetooth 対応デバイスには、コンピューター、携帯電話、タブレット、ワイヤレスヘッドフォン、キーボードなどがあります。

Bluetooth を使用する前に、以下の点を確認してください。

1. 両方のデバイスが Bluetooth に対応していること。
2. デバイスが「ペアリング」（接続）されていること。

Bluetooth の有効化と無効化

両方のデバイスで、Bluetooth アダプターを有効化する必要があります。コンピューター側では、外部スイッチの切り替えやソフトウェアの設定が必要です。また、Bluetooth アダプターが内蔵されていない場合は、コンピューターの USB ポートに Bluetooth ドングルを取り付ける必要があります。



注意

Bluetooth アダプターを有効化する方法は、デバイスに付属のマニュアルで確認してください。

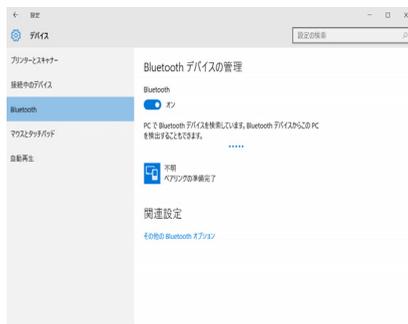
Bluetooth を有効にしてデバイスを追加する

新しいデバイスはすべて、まず、コンピューターの Bluetooth アダプターと「ペアリング」する必要があります。つまり、セキュリティ確保のために、デバイスを最初に認証しなければなりません。ペアリングは一度だけ実行する必要があります。2 回目からは、両デバイスの Bluetooth アダプターをオンにするだけで接続されます。

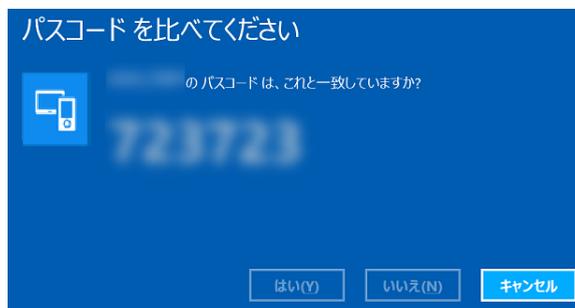
コンピューターのデフォルト設定では、Bluetooth はオフになっています。コンピューターの Bluetooth アダプターを有効化するには、次の手順に従って操作します。

1. **Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Devices (デバイス)] > [Bluetooth]** の順に選択して、**[Bluetooth]** の下にあるトグルスイッチでオンとオフを切り替えます。

2. ご使用のコンピューターが自動的にデバイスの検索を開始し、他のデバイスから認識されるようになります。
3. 検出されたデバイスのリストからペアリングするデバイスを選択し、**[Pair (ペアリング)]** を選択します。



4. コンピューターにコードが表示されます。このコードは、デバイスに表示されているコードと同じものです。**[Yes (はい)]** を選択します。次に、デバイスからのペアリングに同意します。



注意

古いバージョンの Bluetooth テクノロジーを使用しているデバイスでは、両方のデバイスで PIN の入力が必要になることがあります。ヘッドフォンなど、入力機能のないデバイスにはパスコード（通常は「0000」または「1234」）がハードコーディングされています。詳細については、デバイスのユーザーマニュアルを参照してください。

画面の右下にある **[Notifications (通知)]** アイコンを選択して **[Notifications (通知)]** ペインを開き、Bluetooth 設定を入力することもできます。ここから、Bluetooth を有効または無効にしたり、**[Bluetooth]** を右クリックして > **[Go to settings (設定を開く)]** で Bluetooth 設定を入力したりできます。

インターネットへの接続

この章では、接続のタイプとインターネットへの接続に関する一般情報を示します。一部の説明は、お使いのコンピューターに該当しない場合があります。詳しくは、**72 ページの「ネットワーク接続」**を参照してください。

コンピューターに内蔵されたネットワーク機能を使用すると、簡単に有線またはワイヤレスでインターネットに接続できます。

ただし、インターネットに接続するには最初にインターネットサービスプロバイダー（ISP）（通常は電話会社またはケーブル会社）と契約して、インターネット回線を設定する必要があります。また、インターネットに接続するにはルーターまたはモデムの設置が必要です。

ワイヤレスネットワークへの接続

ワイヤレス LAN への接続

ワイヤレス LAN（または WLAN）はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを接続せずに複数のコンピューターを接続することができます。WLAN に接続すると、インターネットにアクセスできます。また、ファイル、他のデバイス、さらにインターネット接続自体も共有できます。



警告

飛行機の搭乗中にワイヤレス機器を使用することは禁止されている場合があります。搭乗前および離陸中に、すべてのワイヤレス機器の電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨害となる可能性があります。法律によって使用が禁止されていることもあります。コンピューターのワイヤレス機器は、客室乗務員によってその操作が安全であると通知されたときにのみオンにしてください。

コンピューターのワイヤレス接続はデフォルトでオンになります。その場合、セットアップ中に使用可能なネットワークが Windows によって検出され、そのリストが表示されます。ネットワークを選択し、必要であればパスワードを入力してください。

Gateway ノートブックコンピューターには、ネットワーク接続のオンとオフを切り替える機内モードホットキーがあります。ネットワーク管理オプションを使用して、ワイヤレスネットワークのオン/オフを切り替えたり、ネットワーク上で共有するアイテムを制御したりすることができます。

ワイヤレスネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。

1. 任意の ISP のワイヤレスルーター/アクセスポイントおよびインターネット接続設定が最新であることを確認してください。ワイヤレスネットワークの名前とパスワードを書き留めておきます（必要な場合）。公衆ネットワークに接続する場合は（コーヒーショップなど）、そのワイヤレスネットワークの名前を入手してください。



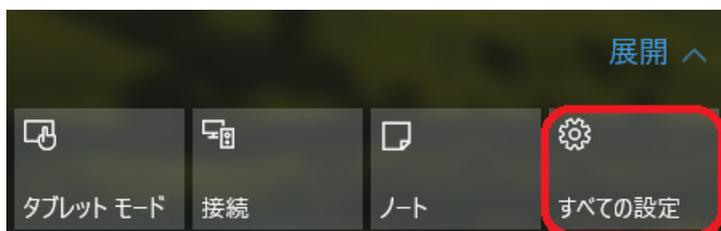
注意

インターネットへの接続方法については、ISP またはルーターの説明書をお読みください。

2. 画面右下にあるアイコントレイで [Notifications (通知)] アイコンを選択して、[Notifications (通知)] ペインを開きます。



3. [All settings (すべての設定)] を選択します。



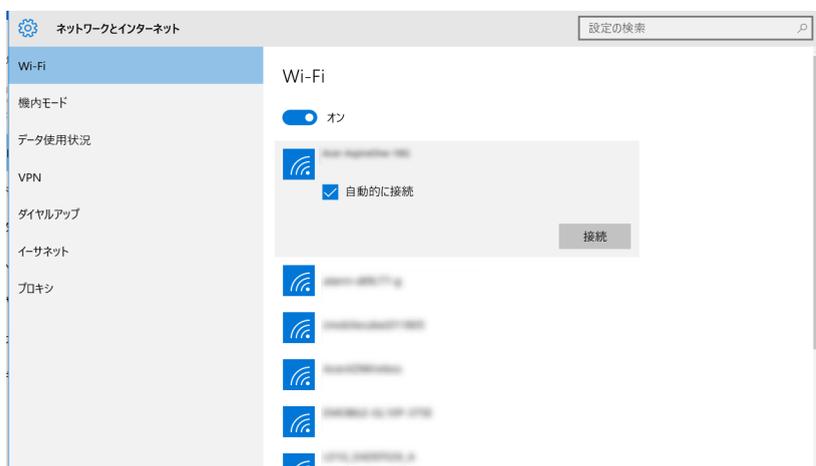
4. **[Network & internet (ネットワークとインターネット)]** を選択します。



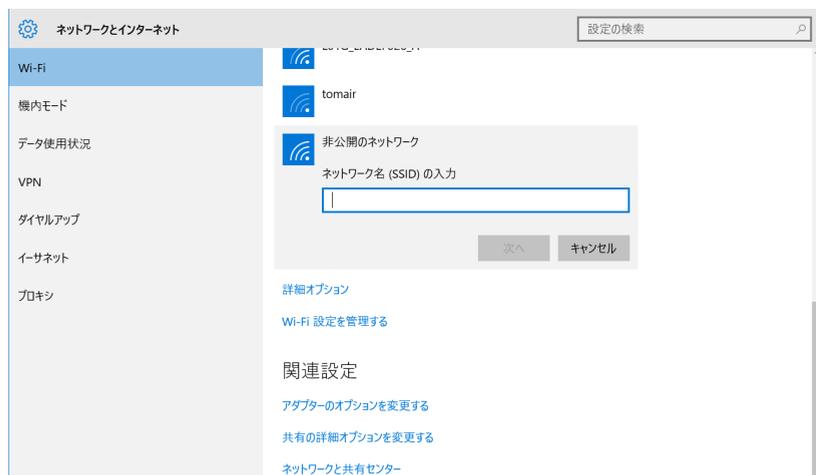
5. 利用可能なワイヤレスネットワークのリストが表示されます。使用するネットワークを選択します。



6. ワイヤレスネットワークを選択したら、[Connect (接続)] を選択します。



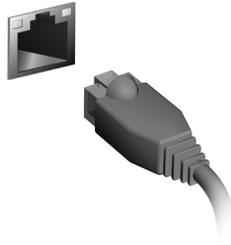
7. 必要に応じて、ネットワークのパスワードを入力します。



ケーブルでの接続

内蔵ネットワーク機能

ネットワークケーブルの片方の端をコンピューターのネットワークポートに挿入し、もう片方の端をルーターのポートに接続します(下図を参照)。これで、インターネットに接続する準備が整いました。



携帯電話ネットワークへの接続

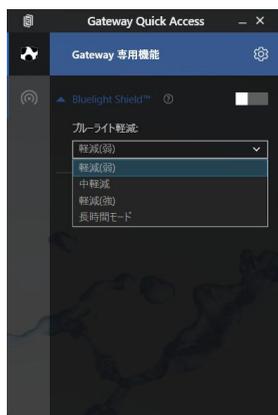
コンピューターに SIM スロットがある場合は、携帯電話ネットワークを使用してインターネットに接続できます。そのためには、互換性のある SIM カードと携帯電話会社とのデータ契約が必要です。携帯電話ネットワークを使用したインターネットへの接続については、お使いの携帯電話プロバイダーにお問い合わせください。

GATEWAY BLUELIGHT SHIELD

Gateway Bluelight Shield を有効にすると、画面から出るブルーライトを減らして、目を守ります。

Gateway Bluelight Shield を構成するには、「Gateway Quick Access」を**検索**します。ここから、Gateway Bluelight Shield のオン／オフを切り替えることができ、ニーズに合わせてブルーライト軽減を次の4つのモードから選択できます。

番号	アイテム	説明
1	軽減（弱）	LED バックライト付き画面のブルーライトを10%～25%減らす、基本的な保護モードです。
2	中軽減	LED バックライト付き画面のブルーライトを26%～45%減らす、目を守るモードです。
3	軽減（強）	LED バックライト画面のブルーライトを46%～65%減らす、最大保護モードです。
4	長時間モード	長時間にわたって、眼精疲労を減らすように高度に調整されます。



注意

仕様は購入されたモデルにより異なります。

コンピューターとデータを安全に保つ方法 ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- コンピューターのセキュリティを維持する方法
- パスワードの設定
- 旅行の際に用意する必要があるもの
- バッテリーを長持ちさせる方法

セキュリティ機能

本ノートブック PC には厳重な管理を必要とする貴重な情報が保管されています。コンピューターを保護し、管理するための方法について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック（安全ノッチ）とソフトウェアロック（IC カードおよびパスワード）を含みます。

セキュリティキーロックの使用

このコンピューターにはセキュリティロック用の Kensington 対応セキュリティスロットが装備されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。キーを使用しないモデルもあります。

パスワード

パスワードはコンピューターを不正なアクセスから保護します。これらのパスワードを設定しておくことで、コンピューターやデータを異なるレベルで保護することができます。

- スーパーバイザーパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。このパスワードを設定すると、BIOS ユーティリティにアクセスするためには同じパスワードを入力しなければなりません。**42 ページの「パスワードの設定」を参照。**
- ユーザーパスワードを使って、本ノートブック PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせると、最大のセキュリティを提供します。

- ・ブート時にパスワードを使って、本ノートブック PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。



重要

スーパーバイザーパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードが設定されている場合、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- ・スーパーバイザーパスワードが設定されている場合、BIOS ユーティリティにアクセスするとプロンプトが表示されます。
- ・スーパーバイザーパスワードを入力して <Enter> キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<Enter> キーを押ししてください。
- ・ユーザーパスワードがセットされて Password on boot パラメーターが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ・ユーザーパスワードを入力して <Enter> キーを押し、本ノートブック PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<Enter> キーを押ししてください。



重要

パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違っても入力すると、本ノートブック PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、本ノートブック PC をシャットダウンしてください。もう一度、電源をオンにし、パスワードを入力してください。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはコンピューターの BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

本ノートブック PC は、すでに正しく設定されているので、通常はセットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

コンピューターのロゴが表示されているときに <F2> キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の左側に一覧表示されたカテゴリから **[Boot (起動)]** を選択します。

パスワードの設定

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の左側に一覧表示されたカテゴリから **[Security (セキュリティ)]** を選択します。

この機能を有効にするには、**[Set Supervisor Password (スーパーバイザーパスワードの設定)]** でパスワードを入力します。この機能のパスワードを入力すると、**[Password on Boot (起動時のパスワード)]** を有効/無効に切り替えることができますようになります。

変更を行った場合には、<F10> キーを押して変更内容を保存し、BIOS ユーティリティを終了します。

電力管理

このコンピューターにはシステムの動きを監視する、電力管理ユニットが内蔵されています。システムの動きとは、次のデバイスのいずれかが関連するあらゆる動きを意味します。キーボード、マウス、ハードディスク、コンピューターに接続されている周辺機器、ビデオメモリなどです。一定期間動きが何も検出されない場合は、省エネのためにコンピューターはこれらのデバイスの一部またはすべてを停止します。

省エネ

高速スタートアップを無効にする

コンピューターは高速スタートアップを使ってすばやく起動しますが、同時にスタートの信号を確認するために少量の電力も消費します。これらの確認を行うことにより、コンピューターのバッテリーが少しずつ消耗しています。

コンピューターの電源条件を下げて、環境への影響を少なくするためには、高速スタートアップをオフにしてください。



注意

高速スタートアップがオフのときには、コンピューターはスリープモードから復帰するのに時間がかかります。
コンピューターは、ネットワークを介してスタートするように指示を受けている場合も (Wake on LAN) スタートしません。

1. デスクトップを開きます。
2. 通知領域で [Power & sleep settings (電源とスリープの設定)] をクリックします。
3. [More Power Options (電源の追加設定)] を選択します。
4. [Choose what the power buttons do (電源ボタンの動作を選択する)] を選択します。



5. [Change settings that are currently unavailable (現在利用可能ではない設定を変更します)] を選択します。



6. 下にスクロールして、[Turn on fast startup (高速スタートアップ)を有効にする (推奨)] を無効にします。



7. [Save changes (変更の保存)] を選択します。

バッテリー

本コンピューターは長時間使用できる内蔵リチウム電池を使用します。

バッテリーの特長

バッテリーはコンピューターに AC アダプターを接続すると充電されます。このコンピューターは、使用中でも充電することができます。ただし、コンピューターの電源を切った状態で充電すれば、充電時間が大幅に短くなります。

バッテリーを使用すると旅行中、または停電中でもコンピューターを操作することができます。

バッテリーの充電

AC アダプターをコンピューターに接続し、コンセントに繋ぎます。



注意

1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお勧めします。ご旅行前に一晩中バッテリーを充電しておく、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーの「コンディション調整」を行う必要があります。

1. AC アダプターを接続し、バッテリーを完全に充電します。
 2. コンピューターの電源をオンにして、オペレーティングシステムを設定します。
 3. AC アダプターを外します。
 4. コンピューターをバッテリーで稼働します。
 5. AC アダプターを再接続し、再びバッテリーを完全に充電します。
- この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。



警告

バッテリーを 0℃ 以下、または 45℃ 以上の環境に長時間放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行うと、バッテリーをできるだけ長期間使用することができます。この調整を行わないと、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- ・ 常に AC 電源でコンピューターを使用する。
- ・ 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。
- ・ 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。内蔵バッテリーは、充電／放電を 1,000 回以上繰り返すことができます。

バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電／放電サイクルを延長させ、効率良く充電できるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- ・ できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく。
- ・ アクセサリー（USB ディスクドライブなど）は電力を消費することがあるため、使用しないときには外しておく。
- ・ PC は涼しく、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10℃ から 30℃ です。気温が高くなると、バッテリーはより速く自己放電します。
- ・ 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- ・ AC アダプターとバッテリーは定期的なお手入れが必要です。

バッテリー残量の確認

電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー／電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

低残量警告

バッテリーを使用するときには、電源メーターに注意してください。

重要

バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプターを接続してください。バッテリーを完全消費させてしまうとコンピューターがシャットダウンするので、データが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプターとコンセントが近くにある場合。	<ol style="list-style-type: none"> 1. AC アダプターをコンピューターに接続し、コンセントに繋がします。 2. 必要なファイルすべてを保存します。 3. 作業を再開します。 <p>バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピューターの電源を切ってください。</p>
AC アダプターとコンセントが近くにない場合。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. コンピューターの電源を切ります。

長距離の移動

ここでは、本ノートブック PC を持ち運ぶときの方法やヒントについて説明します。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本ノートブック PC から周辺装置を外してください。

1. 作業を終了し、保存してください。
2. 光学ドライブからディスクを取り出します。
3. コンピューターをシャットダウンするか、スリープモードまたは休止モードにします。
4. ディスプレイを閉じてください。
5. AC アダプターからコードをはずしてください。
6. キーボード、ポインティングデバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7. ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本ノートブック PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本ノートブック PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、必要な場合は、電源ボタンを押してください。

本ノートブック PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本ノートブック PC をシャットダウンすることもできます。

Windows キーを押しながら <C> キーを押し、[Settings (設定)] > [Power (電源)] をクリックしてから、[Shut Down (シャットダウン)] をクリックします。

- または -

スリープホットキーを押すか、ディスプレイを閉じることで、本ノートブック PC をスリープモードに切り替えることができます。

本ノートブック PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、必要な場合は、電源ボタンを押してください。



注意

本ノートブック PC は、スリープモードに入って一定時間が経過すると、休止モードやディープスリープモードに入ることがあります。

会議に持っていくもの

短時間の会議であれば、コンピューター以外のものを携帯する必要はないでしょう。ただし長時間にわたる会議や、電池が完全に充電されていない場合は、AC アダプターを携帯されることをお勧めします。

会議室にコンセントがない場合は、本ノートブック PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本ノートブック PC を使用していないときは、スリープホットキーを押すか、ディスプレイを閉じてください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本ノートブック PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブからメディアや CD をすべて取り出してあることを確認してください。メディアを挿入したままにしておくと、ドライブのヘッドが破損する場合があります。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本ノートブック PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。



警告

携帯ケースの中に本ノートブック PC 以外のものを多く詰めすぎると、トップカバーに圧力がかかり、スクリーンが破損する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- 印刷されたセットアップガイド

注意事項

これらのガイドラインに従って、移動中はコンピューターを保護してください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本ノートブック PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本ノートブック PC を通常温度に戻し、電源をオンにする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10°C 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本ノートブック PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本ノートブック PC を使用する場合は、予備用の AC アダプターを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本ノートブック PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動



重要

リチウム電池を持って移動する場合は、航空会社に特別な要件があるかどうかを確認します。

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本ノートブック PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源をオンにすることを要求することがあります。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバークラウドファイルが必要です。

注意事項

自宅に持ち帰るときにの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本ノートブック PC は手荷物としてください。
- 可能であれば、本ノートブック PC の検査は手で行ってください。本ノートブック PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。

海外への移動



重要

リチウム電池を持って移動する場合は、航空会社に特別な要件があるかどうかを確認します。

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター。
- 旅行先で使用可能な電源コード。
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバークラウドファイルが必要です。
- 購入証明書。空港の税関で、提示する必要がある場合があります。
- 国際保証規定（International Travelers Warranty : ITW）。

注意事項

コンピューターを持って移動する際の注意に従ってください。

海外へ旅行される場合は、上記の注意事項に加え、以下のヒントも役に立ちます。

- 海外で本ノートブック PC を使用する場合は、AC アダプターの電源コードが現地の AC 電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

ポートとコネクタ ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- お使いのコンピューターに適したポートおよびコネクタに関する情報

メモリカードリーダー

メモリカードはデジタルカメラ、タブレット、MP3プレイヤー、携帯電話といった広い範囲で使用されています。



メモリカードの挿入

1. コネクタを下向きに、コネクタポイントをポート側に向けてカードを持ちます。
2. カードをゆっくりとポートに挿入します。カードが上手く挿入できない場合は、カードの向きを少しだけずらしてみてください。
3. カチッという音がするまでカードをしっかりと挿入します。カードの先が若干スロットからはみ出ますが、これは正常な状態です。

カードにデータが含まれている場合は、[Windows AutoPlay (Windows 自動再生)] 画面が開き (カードのコンテンツによります)、プログラムを使ってカードのコンテンツにアクセスするかどうかを質問する場合があります。



重要

メモリカードを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <card name> (<カード名> の取り出し)] を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

SD、SDHC、SDXC カード

SD カードは全体的な設計こそ変わりませんが、タイプによってその容量が異なります。SD カードには最大 4 GB、SDHC カードには最大 32 GB、SDXC カードには最大 2048 GB (2 TB) のデータを保存できます。このコンピューターには SDHC または SDXC に対応するカードリーダーが搭載されています。



注意

SDXC メモリカードは SDXC 対応リーダーでしか使用できません。SD カードと SDHC カードは、どちらかのタイプのリーダーで使用できます。

USB

USB ポートは高速ポートの 1 つで、このポートには、マウス、外付けキーボード、外部記憶装置（外付けハードディスク）など互換性のある USB 周辺機器を接続することができます。



注意

Gateway コンピューターは、現在、2 種類の USB 規格に対応しています。USB 2.0(High-speed USB)と USB 3.0(SuperSpeed USB)です。Gateway コンピューターでは、ポート内のソケット端子部の色が USB 2.0 ポートの場合は黒、USB 3.0 ポートの場合は青になっています。最高の性能を引き出すために、USB 3.0 デバイスは必ず、USB 3.0 ポートに差し込んでください。使用しているデバイスでサポートされている規格については、そのデバイスのマニュアルを参照してください。

また、USB ポート経由でタブレット、スマートフォンなどのデバイスを充電することもできます。一部の USB 3.0 ポートは、コンピューターが休止状態のときや、電源がオフになっているときでもデバイスの充電をサポートしています。また、USB ハブを使用して、1 つの USB ポートに複数のデバイスを接続することも可能です。



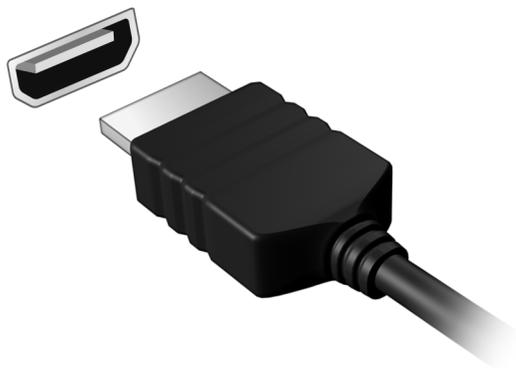
重要

USB メモリデバイスを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <device> (デバイスの取り出し)] を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

HDMI

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は、高品質のデジタルオーディオ/ビデオインターフェースです。HDMI を使用して、コンピューター、セットトップボックス、DVD プレイヤー、A/V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ/ビデオソースと、デジタルTV (DTV) などの対応するデジタルオーディオ/ビデオモニターを1本のケーブルで繋ぐことができます。

1本のケーブルを使用することで、接続が簡単になり、A/Vの質が高まるだけでなく、機器周辺を整頓することができます。



ご質問について

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- FAQ
- Windows 10 ご使用上のヒント
- トラブルシューティングに関する情報
- オンライン中に安全を保つ方法
- Gateway カスタマーサービスセンターの連絡先情報が記載されている場所

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。それぞれのトラブルの対処方法も説明してあります。

電源をオンにしても、コンピューターが起動またはブートしません。

コンピューターに電源が供給されているかどうかを確認してください（電源インジケーターがある場合は消灯します）。電源がない場合は、次のことを確認してください。

- バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。再びコンピューターの電源を入れる前に、数分待機しなければならない場合があります。
- AC アダプターが本 PC とコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

コンピューターに電源が供給されている場合は、次のことを確認してください。

- 光学ドライブにディスクが挿入されていますか？ディスクを取り出し、<Ctrl> + <Alt> + キーを同時に押して本 PC を再起動してください。
- コンピューターに USB メモリデバイス（USB ドライブまたはスマートフォン）を接続していますか？それを取り外し、<Ctrl> + <Alt> + キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押してもディスプレイが元に戻らない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。<Fn> + <▷>（増加）キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキーを押して、ディスプレイを切り替えてください。

- コンピューターがスリープモードまたは休止モードになっている可能性があります（電源 LED がある場合は点灯します）。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

オーディオ出力がありません。

以下についてチェックしてください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、**全ミュート**機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンでボリュームをチェックしてください。ボリューム制御ホットキーを使って調節することもできます。
- ヘッドフォン、イヤフォンまたは外付けスピーカーが本 PC のヘッドフォンジャックに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

本 PC の電源が OFF の状態で光学ドライブトレイを取り出したい。

光学ドライブには、強制イジェクトボタンがあります。ペンの先や伸ばしたクリップを挿入し、トレイを取り出してください。

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の左右側面パネルにある USB ポートに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。

プリンターが動作しません。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源をオンにしてください。
- プリンターケーブルがしっかりと USB ポートとプリンターの相当ポートに接続されていることを確認してください。

コンピューターを元の設定に戻したいのですが。



注意

多言語バージョンのシステムの場合は、システムを初めて起動したときに選択したオペレーティングシステムと言語が復元作業において選択されます。

この復元処理により、C: ドライブを、コンピューター購入時と同じソフトウェアがインストールされている状態に復元できます。



警告

C: ドライブは再フォーマットされ、すべてのデータは失われます。このオプションを実行する前に、すべてのデータファイルをバックアップしてください。

復元を行う前に、BIOS 設定を確認してください。

1. **[Gateway disk-to-disk recovery]** が有効かどうかを確認してください。
2. **[Main (メイン)]** に **[D2D Recovery (D2D リカバリー)]** 設定がある場合は、**[Enabled (有効)]** になっていることを確認してください。
3. BIOS ユーティリティを終了して、変更内容を保存します。以上でシステムがリブートします。



注意

BIOS ユーティリティにアクセスするには、起動中に Gateway ロゴが表示されたときに <F2> キーを押します

詳しくは、以下をご覧ください：[26 ページの「コンピューターの復元」を参照。](#)

サービスリクエスト

国際保証規定 (International Travelers Warranty; ITW)

本コンピューターには、ご旅行中も安心してご使用いただけるように、国際保証規定 (International Travelers Warranty; ITW) が付いています。コンピューターに付いている ITW パスポートには、ITW プログラムに関して知っておくべきことがすべて記載されています。専門のサービスセンターの所在地もこの冊子に記載されています。このパスポートを最後までよくお読みください。

サポートセンターからサポートを受けるためには、特にご旅行時には必ず ITW パスポートをお持ちください。購入証明書を ITW パスポートに添付してください。

ご旅行先に Acer が認めた Gateway サービスセンターがない場合は、現地の弊社支店へお問い合わせください。www.gateway.com をご覧ください。

お電話をおかけになる前に

Gateway に電話でお問い合わせになる場合は、コンピューターと次の情報をお手元にご準備ください。このようにしておくことで、通話時間を短縮し、問題を効率的に解決することができます。コンピューターにエラーメッセージが表示されたり、ビーという音がする場合は、画面に表示された通りにそのメッセージを書き留めておいてください（音の場合は回数と音のパターン）。

次の情報が必要となります：

名前：

ご住所：

電話番号：

コンピューターとモデルタイプ：

シリアル番号：

購入日：

Windows 10 ご使用上のチップとヒント

これは全く新しいオペレーティングシステムですので、慣れるまでにしばらく時間を要するかもしれません。そこで、ここに用意されたドキュメントをご参照ください。

開始するには？

Windows キーを押すか、画面の左下隅にある **Windows の [Start (スタート)] ボタン** を選択します。

[Start (スタート)] ボタンはどこですか？

[Start (スタート)] ボタンはデスクトップタスクバーに表示されます。このボタンを選択すると **[Start (スタート)]** が開きます。ここから、アプリを起動できます。

アプリをすべて表示するには？

Windows キーを押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン** を押してから **[All apps (すべてのアプリ)]** を選択すると、コンピューターにインストールされているアプリのリストが表示されます。

コンピューターをオフにするには？

Windows キーを押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン** を選択してから、電源アイコン > **[Shut down (シャットダウン)]** を選択します。または、**Windows の [Start (スタート)] ボタン (右クリック)** > **[Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)]** > **[Shut down (シャットダウン)]** を選択してコンピューターの電源をオフにすることもできます。

通知をオフにすることはできますか？

通知をオフにすることで、通知に邪魔されることなく、コンピューターを操作することができます。

Windows キーを押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン** を選択してから、**[Settings (設定)]** > **[System (システム)]** > **[Notifications & actions (通知とアクション)]** を選択します。ここで、すべてのアプリまたは特定のアプリの通知をオンまたはオフに切り替えることができます。

私のコンピューターをロック解除するには？

スペースバーを押してユーザーアカウントアイコンを選択すると、コンピューターがロック解除されます。アカウントにパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力を求められます。

ロック画面の設定をユーザーごとに変更することはできますか？

ロック画面は、画像を変える、画像のスライドショーを表示する、簡単なステータスや通知を表示するなど、ユーザー個人のニーズに合わせて設定を変えることができます。

背景を変更するには、Windows キーを押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン**を選択して、**[Settings (設定)] > [Personalization (パーソナル設定)]** を選択します。ここから次の操作を行うことができます。

- ロック画面の背景画像を選択する
- **[Slide show (スライドショー)]** のオン、オフを切り替える
- ロック画面に表示するアプリを選択する

ロック画面のスライドショーを設定するにはどうすればいいですか？

1. Windows キーを押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン**を選択してから、**[Settings (設定)] > [Personalization (パーソナル設定)] > [Lock screen (ロック画面)]** を選択します。
2. **[Background (背景)]** の下で、**[Slide show (スライドショー)]** を選択します。
3. **[Add a folder (フォルダーを追加する)]** を選択し、使用したいフォルダーを開きます（デフォルトでは **Pictures** フォルダーが開きます）。**[Choose this folder (このフォルダーを選択)]** を選択して、ロック画面のスライドショーにフォルダーを追加します。
4. ロック画面のスライドショーからフォルダーを削除するには、目的のフォルダーを選択してから **[Remove (削除)]** を選択します。
5. 必要に応じて、その他の設定を変更します。

タイルを動かすには？

タイルを選択して、**[Start (スタート)]** の表示させたい位置にドラッグします。タイルを新しい場所に移すことにより、他のタイルも動きます。

複数のタイルをまとめて配置できますか？

はい、できます。既存のタイルを選択し、タイルをドラッグして[Start (スタート)]の好みの位置に配置します。アプリを右クリックし、[Pin to Start (スタート画面にピン留めする)]を選択して、[Start (スタート)]に新しいグループを作成します。ここから、[Start (スタート)]の既存のグループにタイルをドラッグできます。グループに名前を付け、自分のニーズに合わせて、グループ内でタイルを並べます。

タイルのサイズは変えられますか？

はい、できます。タイルを右クリックして、[Resize (サイズ変更)]を選択します。表示されたメニューからサイズを選択します。

スクリーンの解像度を変更するには？

はい、できます。カーソルを画面の左下隅に移動して、テキストボックスに「Control Panel (コントロールパネル)」と入力すると結果が表示されるので、[Control Panel (コントロールパネル)] > [Adjust screen resolution (画面の解像度の調整)]を選択します。または、デスクトップの任意の場所を右クリックして、[Display settings (ディスプレイ設定)] > [Display (ディスプレイ)] > [Advanced display settings (ディスプレイの詳細設定)] > [Resolution (解像度)]を選択することもできます。

アラームを設定するにはどうすればいいですか？

コンピューターを目覚まし時計として使うことができます。「Alarms」と入力して、[Alarms & clocks (アラーム&クロック)]で[Alarms (アラーム)]アプリを検索します。

1. 画面右下の「+」をクリックして、「新しいアラーム」を表示します。
2. 任意のアラーム名を入力します。
3. 時間と分を選択して時刻を設定します。
4. アラームを鳴らす曜日を選択します。
5. 音による通知を選択します。
6. 再通知時間を選択します。
7. 右下隅にある[Save (保存)]アイコンを選択して、アラームを保存します。

8. **[On (オン)]** または **[Off (オフ)]** を選択して、アラームを有効または無効にします。

Hour (時)

Minutes (分)

Save (保存)

Delete (削除)



注意

アラーム音は、設定された時刻にコンピューターが稼働している場合のみ聞こえます。

アプリはどこから探せますか？

カーソルを画面の左下隅に移動して **[Search (検索)]** を選択し、開きたいアプリの名前を入力します。

アプリを **[Start (スタート)]** に表示するにはどうすればいいですか？

[All apps (すべてのアプリ)] が開いている状態で、アプリを **[Start (スタート)]** に表示するには、アプリを右クリックして **[Pin to Start (スタート画面にピン留めする)]** を選択します。

[Start (スタート)] からタイルを削除するにはどうすればいいですか？

[Start (スタート)] からタイルを削除するには、該当するタイルを右クリックして選択し、**[Unpin from Start (スタート画面からピン留めを外す)]** を選択します。

アプリをタスクバーに表示するにはどうすればいいですか？

[**All apps (すべてのアプリ)**] が開いている状態で、アプリをタスクバーに表示するには、アプリまたはタイルを右クリックして[その他]を開き、[**Pin to taskbar (タスクバーにピン留めする)**]を選択します。

アプリをインストールする方法を教えてください

Windows Store アプリは [**Store (ストア)**] からダウンロードできません。ストアからアプリを購入したり、ダウンロードしたりするには、Microsoft ID が必要です。

メモ帳やペイントなどのアプリが見つかりません。どこから開けますか？

カーソルを画面の左下隅に移動して [**Search (検索)**] を選択します。開きたいアプリの名前を入力します。または [**All apps (すべてのアプリ)**] を開き、[Windows Accessories (Windows アクセサリー)] にスクロールすると、従来のプログラムがリストされます。

Microsoft ID (アカウント) って何？

Microsoft アカウントは、Windows にサインインするときに必要な電子メールアドレスとパスワードです。どのような電子メールアドレスでも構いませんが、友達との通信に使用したり、好きな Web サイトにサインインするときに使用しているものを選択すると良いでしょう。Microsoft アカウントで PC にサインインすると、知り合い、ファイル、デバイスに接続できます。

このアカウントは必要ですか？

Windows 10 を使用するだけであれば Microsoft ID は必要ありませんが、Microsoft ID を使ってサインインするマシン間でデータを簡単に同期することができます。

このアカウントを取得するには？

Windows 10 が既にインストールされていて、Microsoft アカウントでサインインしていない場合、または Microsoft アカウントを持っていないため、これを取得したい場合は、Windows キーを押すか、**Windows** の [**Start (スタート)**] ボタン > [**Settings (設定)**] > [**Accounts (アカウント)**] > [**Sign in with a Microsoft account (Microsoft アカウントでのサインインに切り替える)**] を選択します。その後は、画面の指示に従ってください。

Windows アップデートをチェックするには？

Windows キーを押すか、Windows の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Update & security (更新とセキュリティ)] > [Windows Update (Windows Update)] を選択します。[Advanced options (詳細オプション)] を選択して設定を行います。

どこから情報を取得できますか？

詳しくは、次のページをご覧ください。

- Windows 10 に関する情報 : go.gateway.com/windows-tutorial
- サポート FAQ : support.gateway.com

トラブルシューティング

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。

問題が発生した場合は、技術者に問い合わせる前にこのセクションをお読みください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

トラブル対策のヒント

このコンピューターは、問題を解決する手掛かりとなるエラーメッセージを表示するよう設計されています。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、「エラーメッセージ」を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システム（ブータブル）ディスクを挿入し、<Enter> キーを押してリブートします。
Equipment configuration error	POSTPOST（Power On Self Test= 電源投入時システムテスト）の最中に <F2> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスします。次に BIOS ユーティリティ内の [Exit（終了）] を押してリブートします。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡 ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡 ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡 ください。
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡 ください。
Memory size mismatch	POSTPOST（Power On Self Test= 電源投入時 システムテスト）の最中に <F2> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスします。次に BIOS ユーティリティ内の [Exit（終了）] を押 してリブートします。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

インターネットとオンラインのセキュリティ

インターネットへの最初のステップ

コンピューターの保護

インターネットを介して侵入するコンピューターウイルスや、ハッカーの攻撃からコンピューターを保護することは、非常に重要なことです（75 ページの「セキュリティ」を参照）。初めてコンピューターをお使いになる際は、包括的なインターネットセキュリティプログラムをお使いになることをお勧めします。このような保護機能は、できるだけ早く、インターネットに接続する前には必ず有効にしてください。

インターネットサービス プロバイダーの選択



インターネットの使用は、今やコンピューターを使う際に必ず行う操作となっています。簡単な手順で、豊富な情報や通信ツールにアクセスすることができるようになります。これらの設定を行うには、まずインターネットサービスプロバイダー（ISP）と契約する必要があります。ISP はコンピューターとインターネットとの間の接続を提供します。お住まい地域で利用可能な ISP について、事前によく調べてください。友達や家族に体験談を聞いたり、評判や消費者レポートを参考にするのも 1 つの方法です。あなたが契約した ISP が、インターネットを接続するための手順を説明してくれるはずですが（追加ソフトや、電話回線に接続するための特別な装置が必要となるかもしれません）。

接続タイプ

インターネットに接続するには、コンピューターのモデル、あなたの所在地、通信ニーズに応じていくつかの方法があります。

ダイヤルアップ

コンピュータの中には電話のダイヤルアップ（モデム）コネクタが備えられているものがあります。これは電話回線を使ってインターネットに接続するためのものです。ダイヤルアップ接続では、1本の電話回線でモデムと電話を同時に使用することはできません。このタイプの接続方法は、接続速度が遅く、通常接続時間に応じて1時間毎に課金されるため、インターネットをあまり使わない場合にのみお勧めします。

DSL（例：ADSL）

DSL（Digital Subscriber Line）は電話回線を使って行う、常に繋がった状態の接続方式です。DSLと電話はそれぞれ異なる周波数を使用しますので、インターネットに接続しながら電話を使用することができます（干渉を防ぐために、各電話ソケットにマイクロフィルタが必要となります）。DSLを使用するには、DSL対応電話交換局が近くになければなりません（地方によっては、このサービスを利用できない場合があります）。接続速度はお住まい地域により異なりますが、通常は高速で、安定したインターネット接続が可能です。常に繋がった状態ですので、通常は毎月固定料金を支払う形態となります。



注意

DSL 接続には適切なモデムが必要です。通常モデムは登録時に ISP から提供されます。多くの場合、これらのモデムにはネットワークと Wi-Fi アクセスを提供するルーターが含まれています。

ケーブル

ケーブル接続はケーブル TV 回線を介した、高速で、常時接続のインターネットサービスです。通常このサービスは大都市で利用することができます。インターネットに接続しながら電話も使用できますし、TV も見ることができます。

セルラー

セルラー接続は、外出先でもセルラーネットワーク（携帯電話が使用するネットワークなど）を使ってインターネットに接続することができます。SIM カード用のソケットはコンピューターに備えられている場合もありますし、または USB モデムや専用機能が備わった携帯電話など、外付けデバイスが必要な場合もあります。



注意

コンピューターに SIM カードスロットが備えられている場合は、互換性のある SIM カードと携帯電話サービス会社との契約が必要となります。セルラー機能をご使用になる前に、特にローミング料金などの追加料金が必要かどうかをサービス提供会社に確認してください。

ネットワーク接続

LAN（Local Area Network）は、共通の通信回線とリソースを共有するコンピューターの集まりです（例えばオフィスビル内や自宅など）。ネットワークを設定すると、ファイル、周辺機器（プリンターなど）、インターネット接続を共有することができます。LAN は有線技術（Ethernet など）や、ワイヤレス技術（Wi-Fi や Bluetooth）を使って設定することができます。

ワイヤレスネットワーク

ワイヤレス LAN（または WLAN）はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを接続せずに複数のコンピューターを接続することができます。ワイヤレスネットワークは簡単に設定できます。設定が完了すると、ファイル、周辺機器、インターネット接続を共有できるようになります。

ワイヤレスネットワークを利用する利点は何ですか？

可動性

ワイヤレス LAN システムは、ホームネットワークのユーザー全員が、ファイルやネットワークに接続された装置（プリンターやスキャナーなど）にアクセスできるようにします。

また自宅の他のコンピューターとインターネット接続を共有することもできます。

インストールが簡単

ワイヤレス LAN システムはすばやく、簡単に導入することができます。また壁や天井に穴を開けてケーブルを通す必要もありません。

ワイヤレス LAN のコンポーネント

自宅にワイヤレスネットワークを設定するには、次のものが必要となります。

アクセスポイント（ルーター）

アクセスポイント（ルーター）は、周囲にデータを放送する双方向トランシーバーです。アクセスポイントは、有線ネットワークとワイヤレスネットワークの間の仲介役の役割を果たします。ほとんどのルーターには、高速 DSL インターネット接続にアクセスできる、DSL モデムが内蔵されています。通常は契約した ISP（Internet Service Provider）が、申し込み時にモデム／ルーターを提供します。アクセスポイント／ルーターに付帯される説明書をよくお読みになり、セットアップの手順に従ってください。

ネットワークケーブル（RJ45）

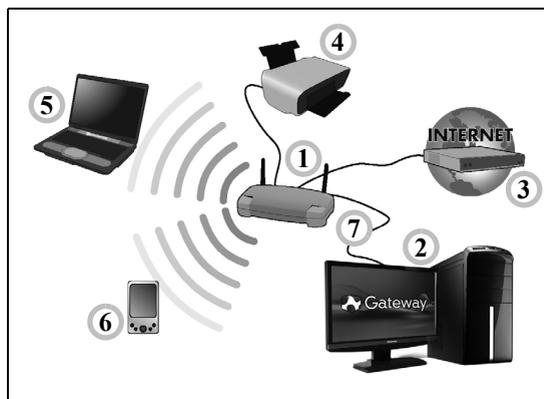
ネットワークケーブル（「RJ45 ケーブル」とも呼びます）は、ホストコンピューターとアクセスポイントを結ぶために使用されます。このタイプのケーブルは、周辺機器とアクセスポイントを繋ぐときにも使用できます。

ワイヤレスアダプター

内蔵ワイヤレスアダプターは、通常コンピューターにインストールされています。Windows のボタンやコントロールは、アダプターをアクティベート、または非アクティベートする場合に使用します。

ネットワーク一覧

1. アクセスポイント／ルーター
2. デSKTOPパソコン
3. モデム
4. プリンター
5. ポータブルコンピューター
6. PDA／Smartphone
7. ネットワークケーブル (RJ45)



Wi-Fi ネットワーク接続のオン／オフ

ほとんどのコンピューターには、ネットワーク接続をオン／オフにする、[Wi-Fi (Wi-Fi)] ボタンが備えられています。コンピューターにワイヤレスアクセスがあっても、[Communication (通信)] ボタンが備えられていない場合は、ネットワーク管理オプションを使って、ワイヤレスネットワーク接続をオン／オフにしたり、ネットワーク上で共有しているものをコントロールしたりすることができます。「HomeGroup」を検索して、[HomeGroup (ホームグループ)] をクリックします。



警告

飛行機の搭乗中にワイヤレス機器を使用することは禁止されている場合があります。搭乗される前にすべての装置の電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨害となるため、法律によっても使用が禁止されています。離陸後に、Wi-Fiを有効にしてもよいかどうかを客室乗務員に尋ねてください。

ネットサーフィン

ネットサーフィンを行うには、「インターネットブラウザ」と呼ばれるプログラムが必要です。**Internet Explorer** ブラウザーを活用すると、簡単かつ安全に Web サイトを見ることができます。インターネットアクセスをインストールするとすぐにインターネットに接続できますので、[Start (スタート)] からデスクトップの [Internet Explorer (Internet Explorer)] タイルまたはアイコンをクリックしてください。新しいレベルのインターネット体験をお楽しみいただけます。



Gateway Web サイト

コンピューターを使用するための準備を行うには、**www.gateway.com** を参照してください。

Gateway は、常に個人化したサポートを提供しております。必要に応じたサポートを得るには、**サポートセクション**をご覧ください。

www.gateway.com はオンライン アクティビティとサービスへの窓口です。弊社ホームページを定期的にご覧になり、最新情報やダウンロードをご確認ください。

セキュリティ

インターネット上にあるすべての情報を見てみたいと思われるかもしれませんが、安全にインターネットに接続するために、Gateway は本コンピュータに Symantec 社の Norton Internet Security™ をプレインストールしています。

Norton Internet Security はバックグラウンドで静かに起動され、今日の複雑な脅威を遮断し、買い物、銀行取引、ネットサーフィン中にあなたの個人情報を保護します。

Norton Internet Security はオンライン ID の盗難防止、スパイウェアの検出と除去、ウイルスやインターネットワームの削除、ハッカーからのデータ保護などを行います。

定義

コンピューターウイルスって何？

通常「ウイルス」と呼ばれている悪質なソフトウェアで、コンピューターに影響を与えたり、破壊したりするよう設計されたプログラムのことです。ほとんどのウイルスはインターネット、電子メール、悪質な Web サイトから転送されます。一般的なウイルスはこっそりと自分自身を複製し、複数のコンピューターに侵入します。また別の有害なものにトロイの木馬、ワーム、スパムなどがありますが、これらもコンピューターリソースを大量に消費したり、ネットワークを渋滞させたりするなど、コンピューターにさまざまな方法で影響を与えます。



注意

Gateway は、ご購入時にこのコンピューターは完全にウイルスがない状態であり、ウイルスによるダメージが一切ないことを保証します。

スパイウェアって何？

「スパイウェア」とは、インターネットに接続しているときにユーザーが気付かない間にコンピューターにダウンロードされる、迷惑プログラムのことを言います。これがコンピューターに侵入すると、あなたのブラウズ行為をのぞき見して個人情報収集したり、広告を表示したり、コンピューターの構成内容を変更したりすることもあります。スパイウェアはコンピューターリソースを大量に消費し、インターネット接続速度やコンピューターシステム全体の速度を低下させたり、コンピューターをクラッシュさせたりすることもあります。

スパイウェアは、あなたのインターネット上での行動を特定し、目的のポップアップ広告を画面に表示することを目的として、あなたがアクセスするサイトを監視し、追跡するために、不謹慎な企業によって利用されることがあります。ただしスパイウェアの中には単純な追跡行為の範囲を超えて、実際のキー入力を監視してパスワードを盗むなど、セキュリティ上非常に危険なものもあります。

マルウェアって何？

マルウェアと呼ばれる悪質なソフトウェアは、故意にコンピューターに悪影響を与えるように設計されています。ウイルス、ワーム、トロイの木馬などがマルウェアの典型です。マルウェアからコンピューターを保護するためには、最新のウイルス対策ソフトとマルウェア対策ソフトをインストールしておくことが重要です。

個人のファイアウォールって何？

ファイアウォールとは、プライベートネットワークへからの不正なアクセスを防止するよう設計されたソフトウェアプログラムです。これは盾となって、悪質な接続（中にはあなたのコンピューターを乗っ取って、ウイルスや悪質なプログラムのインストールや再配布を試みるものもあります）からインターネット接続を保護するものです。ファイアウォールは一種の「警官」であると考えることができます。インターネット上からあなたのコンピューターに入ってくる、または出て行こうとするすべてのデータを監視し、安全が確認されている通信は許可し、コンピューターに侵入しようとしている攻撃などの「不正な」トラフィックを遮断します。したがって、そのような接続を許可するかどうかを決定することができます。現在あなたが使用しているプログラムによる接続である場合は、その接続を許可することができます（マルチプレイヤーサーバーへのゲーム接続や、コンテンツのアップデートを行う辞書など）。

コンピューターを保護するには

サイバー犯罪を防止することは、実は簡単なことです。少しの技術的知識と常識があれば、大抵の攻撃から守ることができます。一般的に、オンライン犯罪者は手っ取り早くお金を稼ごうとするものです。したがって、防御の厳しい場所へは侵入しようとせず、より簡単なターゲットを探そうとします。以下に紹介するヒントを参考に、オンライン詐欺を防止してください。

コンピューターに常に最新のパッチとアップデートをインストールしてください

コンピューターを悪質な攻撃から保護する最高の方法は、パッチと修正が提供されたらすぐにインストールすることです。コンピューターを定期的にアップデートすることにより、ソフトウェアの弱点（脆弱な部分）からシステムに侵入しようとする攻撃からコンピューターを保護することができます。

コンピューターを最新の状態に維持したとしても、完全にハッカーを遮断することはできませんが、少なくともハッカー攻撃の量は少なくなりますし、基本的な自動攻撃からは完全にシステムを保護することができます。

最新バージョンの Microsoft Windows やその他の一般的なソフトウェアは、いちいち最新ソフトウェアをチェックしなくても、自動的にアップデートをダウンロードしてインストールするよう構成できるようになっています。ソフトウェアの自動アップデート機能を利用して、安全なオンライン接続を保ってください。

セキュリティソフトによるコンピューター保護

基本的なオンラインセキュリティには、いくつかの種類のセキュリティソフトが必要となります。不可欠なセキュリティソフトは、ファイアウォールとウイルス対策プログラムです。ファイアウォールは通常コンピューターの第一線の防御となるもので、あなたのコンピューターに誰と何がオンラインで通信できるかをコントロールします。ファイアウォールは一種の「警官」であると考えられます。インターネットからコンピューターに入ってくる、またはコンピューターから出て行くすべてのデータを監視し、安全が確認されている通信は許可し、コンピューターに侵入しようとしている攻撃などの「不正な」トラフィックを遮断します。

多くの場合、その次の防衛ラインがウイルス対策ソフトになります。これは電子メールメッセージやネットサーフィンなどのオンライン上のすべての行為を監視し、ウイルス、ワーム、トロイの木馬などの悪質なプログラムから個人を保護します。ウイルス対策ソフトやスパイウェア対策ソフトは、インターネットに接続するたびに自動的にアップデートされるよう設定しておくべきです。

Norton Internet Security などの統合セキュリティスイートには、ファイアウォール、ウイルス対策、スパイウェア対策と、スパム対策やペアレナタルコントロールなどのオンライン保護に必要とされるすべてのセキュリティ機能が、1つのパッケージに統合されています。包括的なセキュリティスイートは、複数のセキュリティソフトをインストールし、構成してアップデートする手間を省ける便利な方法だと考えられます。

この Gateway システムには、Norton Internet Security の完全版がプリインストールされています。これには保護アップデートの無償体験版が含まれています。必ずアクティベートしてください。

分かりにくいパスワードで保護

今日のインターネットにおいて、パスワードは不可欠です。オンラインショッピングやオンラインバンキングから、マイル数確認のための航空会社の Web サイトへのログインに至るまで、常にパスワードが必要となります。次のヒントを参考にして、安全にオンライン操作を行ってください。

- 簡単には思いつかないようなパスワードを選ぶことにより、パスワードを安全に保護し、パスワードの盗難を防止することができます。分かりにくいパスワードとは、8 文字以上の文字、数字、記号（# \$ % ! ? など）を組み合わせたものです。次のようなものはパスワードには適しません。ログイン名、名前などの個人情報を基にしたもの、辞書に載っている単語など（特に「パスワード」など）。銀行のオンライン取引などでは、特に分かりにくい、専用のパスワードを選択するようにしてください。
- パスワードは安全な場所に保管し、オンラインで使用するサービス毎に異なるパスワードを使用するようにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください（少なくとも 90 日おき）。このようにすると、あなたのアカウント情報をすでに獲得した人物からの被害の可能性を制限することができます。オンラインアカウントに疑わしい点がある場合は、最初にすべきことはパスワードを変更することです。

個人情報の保護

名前、自宅の住所、電話番号、電子メールアドレスなどの個人情報をオンラインで提供する場合には、十分な注意が必要です。さまざまなオンラインサービスを利用するためには、購入した製品の請求書や送り先を指示するために個人情報の提供が避けられない場合があります。個人情報を全く提示しない訳にもいかないので、以下にオンライン上で安全に個人情報を提供するためのヒントを紹介します。

- **偽の電子メールメッセージに注意してください。**スペルミス、文法ミス、言葉遣いがおかしい、疑わしい拡張子を持つ Web アドレス、通常は単語のはずがすべて数字になっている Web アドレスなど、普通ではないものが含まれるメッセージは、詐欺の可能性があります。さらに、アカウントを維持するため、またはセキュリティをアップデートするためには急いで行動を取らなければならない、あるいは早急に情報を提供しなければ何か悪いことが起こるなどと書かれた、詐欺メッセージにも注意が必要です。これらを安易に信用しないでください。

- ・ 特別に自分で送信を依頼した電子メールでないかぎり、電子メール内のリンクはクリックしないでください。パスワードのリセットなど、リンクをクリックして何らかの操作を実行するように求める電子メールを受信した場合には、Web サイトアドレスをブラウザに手入力します（自分からパスワードのリセットを求めた場合を除きます）。
- ・ 個人情報を読む電子メッセージには返信しないでください。正常な企業は、電子メールで個人情報を訊ねるようなことはしません。疑わしい場合は、その会社に電話で問い合わせるか、Web ブラウザーにその会社の Web アドレスを入力してみてください。このようなメッセージに記載されているリンクをクリックすると、悪質な詐欺サイトにアクセスしてしまいます。
- ・ 個人情報を盗もうとする詐欺サイトには近づかないでください。Web サイトにアクセスする場合は、電子メールや SMS メッセージに記載されたリンクをクリックするのではなく、Web ブラウザーに直接アドレス（URL）を入力してください。詐欺師たちは、このようなリンクを納得のゆくように見せかけて騙します。ショッピング、オンライン銀行取引など、重要な情報を含む Web サイトには、“http” の後に “s” が付きます（例：<http://www.yourbank.com>ではなく、<https://www.yourbank.com>です）。“s” は「セキュア（安全）」を意味しており、ログインやその他の重要なデータを入力しなければならないエリアで使用されます。安全に接続できる場所には、Web ブラウザーの下の方に小さい鍵アイコンが表示されます（通常は右隅）。
- ・ Web サイトとソフトウェアのプライバシーポリシーに注意してください。サービスを利用する前に、その組織がどのようにしてあなたの個人情報を収集し、使用するかを理解しておくことは重要なことです。
- ・ 電子メールアドレスを保護してください。スパム送信者や詐欺師は、存在するかもしれない分からない電子メールアドレスに大量のメッセージを送りつけ、わずかな可能性を探ろうとします。これらのメッセージに返信したり、イメージをダウンロードしたりすると、あなたの電子メールアドレスが彼らのリストに追加され、その後さらに同様のメッセージが送りつけられることとなります。またニュースグループ、ブログ、オンラインコミュニティなどに電子メールアドレスを掲載する場合も注意が必要です。

オンラインは本当にしては出来すぎている様なことも提供します

「ただより高いものはない」という諺は今日も生きています。スクリーンセーバーやスマイリーなどの「無償」と推定されるソフトウェア、巨額の報酬を約束するような秘密投資話、コンテストに参加していないのに当選したという連絡などは、あなたの注意を引こうとする企業による誘いです。

入手した無償のソフトウェアやサービスには、広告ソフト（「アドウェア」）がバンドルされている場合があります。これはあなたの行動を追跡し、ソフトウェアを起動している間、迷惑な広告を表示するものです。実際に必要なコンテンツを見るためには、個人情報を提供しなければならなかったり、何かを購入しなければならない場合があります。あまりにも出来すぎた話については、別の人の意見を聞いたり、小さい文字で印刷された注意事項をよく読むか、あるいは無視してしまうのが一番の対策です。

銀行とクレジットカードの明細を定期的にチェックしてください

データが盗まれた直後、または個人情報を不正に使用する直前にそのような犯罪を見つけ出すことができれば、ID 盗難やオンライン犯罪の被害は大幅に減少するはずで、不正が行われたことを簡単に知るためには、毎月銀行やクレジットカード会社から送られてくる明細書をよく確認することです。

また、多くの銀行やサービス会社では、異常な購入行為を撤回する詐欺防止システムを採用しています（例えば、テキサス州に住んでいるのに、いきなりブダペストで冷蔵庫を購入したなど）。このような普通とは異なる購入を確認するために、これらの会社は確認の問い合わせをする場合があります。このような問い合わせを軽く考えないでください。これらは何か悪いことが起こったことを示唆している場合があり、早急な対応が必要かもしれません。

Windows セキュリティツールによるコンピューター保護

Windows にはさまざまな保護アプリケーションが用意されています。

Windows アップデート

インターネット接続がアクティブになっていれば、Windows はコンピューターに必要な重要なアップデートをチェックして、自動的にインストールします。このようなアップデートには、コンピューターの使用環境を向上させたり、新しいウイルスや攻撃からコンピューターを保護したりするためのセキュリティパッチやプログラムアップデートが含まれます。

コンピューターが危険に晒されているかどうかはどのようにして知ることができますか？

Action Center が警告を発したり、コンピューターが異常な動作をしたり、突然クラッシュしたり、いくつかのプログラムが正常に作動しなかったりした場合は、コンピューターが悪質なソフトウェアに感染した可能性があります。ただし、コンピューターの問題がすべてウイルスに起因するものではないことを覚えておいてください。コンピューターがウイルスに感染したことが疑われる場合は、まずウイルス対策ソフトとスパイウェア対策ソフトをアップデートしてください（まだお済みでない場合）。

BLU-RAY または DVD ムービーの再生

お使いのコンピューターに Blu-ray または DVD ドライブが搭載されている場合は、コンピューター、または HDMI に接続されたハイビジョン TV でムービーを再生できます。

1. ディスクをドライブに挿入します。
2. 数秒後、ムービーの再生が始まります。
3. ムービーの再生が始まらない場合は、ムービーの再生プログラムを開き、[File (ファイル)] メニューからディスクを開きます。



重要

DVD プレイヤーを初めて使用するとき、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD の地域は 6 つに分けられています。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国



注意

地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD 映画を挿入してください。

DVD ドライブを特定の地域コードに設定した後は、その地域用の DVD し
か再生できなくなります。地域コードは、最初のセットを含めて最高 5 回
セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。

ハードディスクを復元しても、設定した地域コードの回数はリセットされ
ません。